

# 平成30年度 地域座談会で寄せられた要望・意見・提案の対応方針等

【仲町屋地域集会施設】 仲町屋自治会 参加者数：24名

No	テーマ	要望・意見・提案の内容	所管課	対応方針等
1	旧松田土木跡地の活用方法と今後について	土木事務所の耐震の調査をしているようだが、その結果はいつ頃でるのか。	定住少子化担当室	平成30年10月に調査を実施し、耐震性には問題ないとの結果を得ました。本件については、平成30年12月の広報まつだに結果を掲載することで、周知させて頂きました。
2	新松田駅周辺整備事業の基本構想と今後について	具体的に住民説明会がいつぐらいになるのか。	まちづくり課	平成31年1月に意見交換会を3回実施済みです。
3	自由意見	松田にはキレイな水と空気があるので、それを押し出してほしい。また、駅前の「つむGO」に管理人をおいてほしい。	政策推進課 観光経済課	町が持つ自然資源等の利活用については、積極的な調査、研究に取り組んでまいります。また、現在は、管理人を置くことは考えておりませんが、「つむGO」内のスペースの利活用については、桜まつり期間中、商工振興会に貸出しをするなど利活用を図っております。今後も、利用者に町の情報を提供できる場を図るとともに地域の方々に有効活用できるような施設にしていきます。
4		防災無線が聞こえにくく、聞こえることの方が少ない。数十年前から言っているが、経費がかかるという未だに実現されていない。フリーダイヤルに電話してもつながらない。話し方の方法を考えた方がよいのではないのでしょうか。（マイクからどのくらい離れるのかや、声量など）電話も持っていない人もいます。将来計画を教えてください。	安全防災担当室	防災行政無線の話し方についてはゆっくりと、聞き取りやすいように話すようにしています。フリーダイヤルのほか、あんしんメールにも登録していただくよう周知していきます。平成31～32年度に実施する防災行政無線のデジタル化に併せ、高性能スピーカーを設置することで難聴地域の解消が見込まれます。
5		都市計画法の実施の考え方はあるか。	まちづくり課	都市計画税の徴収は考えていません。なお、新松田駅周辺整備事業については、基金条例を制定し、整備するための資金の一部を積立てながら、事業を展開していきます。
6		広報の月2回というものを1回にできないのか。	政策推進課	頂いたご意見を踏まえ、令和元年度（5月）からおしらせ号を廃止し、「広報まつだ」に統合することといたしました。